

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次

Rotary



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日

●事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

URL: <http://rc138.org>

E-Mail: rc138@lily.ocn.ne.jp

2022年5月19日 第3505回例会

プログラム

イニシエーションスピーチ

今野雅人君

テーマ「自己紹介」

白鳥匡艶君

テーマ「自己紹介」

ロータリーソング「我等の生業」

第3504回例会の記録

2022年5月12日(木)

会長挨拶

皆様、こんにちは。

本日のお客様は名古屋名東ロータリークラブ藤野直子さんと米山奨学生カルキ・ダル・パハドゥル君です。

藤野さんは、社会奉仕活動の子ども食堂で活躍され、2760地区でも有名な方です。一度お話を聞かれますと勉強になると思います。

本日の理事会におきまして、2023-24年度西尾張分区ガバナー補佐として、則竹伸也さんを推薦させていただきました。一宮ロータリークラブ全員の力で盛り上げていきたいと思っています。

今日のロータリーの学びは、アース製薬社長川端克宜さんの「夢が人生をつくる」です。

私自身も体験した事がありますが、人生や仕事に夢を持ち、強く思う事は必ず実現するということです。

厳しい時こそ夢を持つことが大事だと思います。

本日も盛り沢山のスケジュールですが、最後までよろしくお願いします。

理事会報告

5度理事会報告

* 報告事項 *

☆ 5月度のプログラムは週報掲載

☆ 4月度のニコボックス 35,000 円

☆ 4月度のドリンクニコボックスは 1,470 円

卓話

高橋信哉氏

(一宮市教育長)

梯 國彦

鈴木洋志

会 長 梯 國彦 会長エレクト 関 戸 徹
幹 事 鈴 木 洋 志 副 幹 事 吉 田 真 人
副 会 長 猪 子 誠 兒 会報委員長 内 藤 幹 夫

- ☆ ウクライナ人道支援金 500,000 円拠出
- ☆ 第3回米山功労者 山田一仁君
第1回米山功労者 服部昌志君 熊田慎二君
野村和弘君 大鹿晃裕君 山口雅志君
吉田真人君
- ☆ クールビズ期間 5月から10月
- ☆ ロータリーレート5月より130円(現行122円)
- ☆ * 協議事項 * 以下の項目を承認
- ☆ 新会員入会 原 正則君 推薦者 豊島半七君
- ☆ 2023-24年度ガバナー補佐推薦 則竹伸也君
- ☆ ネパール就学支援 100,000 円
- ☆ 大成中学高等学校 IAC 経費分担金
- ☆ 修文学院 IAC 経費分担金
- ☆ 第3回西尾張分区会長幹事会
- ☆ 企業会員情報交換会開催
- ☆ 6月講師謝礼
- ☆ 2022-23 年度クラブ活性化セミナー2 名登録

委員会報告

ニコボックス

佐藤博之

- ☆ 藤野直子君(名古屋名南RC)
本日、メイクアップさせていただきます。
宜しくお願い申し上げます。
- ☆ 藤原基弘君
本日スピーカーをすることになりました。
宜しくお願い致します。
- ☆ 磯部 茂君
本日は藤原先輩とご一緒にスピーカーを務めさせていただきます。宜しくお願いします。
- ☆ 森 克彦君

先頃、真清田神社境内の本殿東に桜の若木が植樹されました。その由来を尋ねると、「古今和歌集」の選者として著名な紀貫之が延喜五年に醍醐天皇から勅命を受けその大業の成就を祈願して植樹し、以後1300年にわたって大切に植え継がれてきた来歴を持つものです。

和歌の愛好家をはじめ多くの市民に「貫之桜」として長年親しまれてきましたが、昨年惜しくも枯死したので、八重桜の若木に植え替えが行われました。来年の春には若木が初めて花を咲かせることを期待しています。桜木の傍らには小生の祖母・森寿和子がこの木を題材として詠んだ和歌の石碑が立っています。小生が付け焼刃の勉強で得た情報をもとに手作りした資料が手元にありますので、関心のある方はお問い合わせください。されば幸いです。



重文「陵王」面 真清田神社蔵

☆ 関戸 徹君 吉田真人君 佐々木久直君
内藤幹夫君

7月の卓話と次年度の社会奉仕委員会で子ども食堂の支援をしていただける藤野直子様に本日ビジターで来ていただいた喜びで。

☆ 梅谷朋志君 柴垣健一君

本日から新たに米山奨学生のカルキ・ダル・バハドゥルさんをお迎え出来た喜びで。

皆様宜しくお願い致します。

☆ 梯 國彦君 鈴木洋志君

本日パスト会長でいらっしゃる藤原さんと磯部さんにテーマ「温故知新」と題しまして一宮ロータリークラブの歴史と伝統についてお話していただく喜びで。大変楽しみにしております。

出席報告

現在の会員数	109名
本日の出席数	72名
本日のビジター	1名
前々回の出席率	100%

「仕しよう みんなの
人生を豊かにするために」



米山奨学生カルキ・ダル・バハドゥル君



第1回米山功労者感謝状贈呈

***** プログラム *****
パスト会長によるパネルディスカッション
テーマ「温故知新」



藤原基弘パスト会長

1949年4月名古屋ロータリークラブが再発足され、1949年11月一宮ロータリークラブが戦後日本で初めて設立をされました。設立当時のチャーターメンバーは22名でした。初代会長として、安野譲次氏が務められました。設立当初は、土曜日が例会日でした。その後、1974年7月からは、木曜日に変更になりました。

土曜日から木曜日に変更の際は、会員メンバ

一の投票でしたが、わずか1票差でした。

私が入会したのは、ちょうど木曜日に例会日が替わった時でした。当時はまだチャーターメンバーが11名在籍されており、大変出席義務も厳しく、必ずメークアップしなければなりませんでしたので、他クラブに出向いてメークアップをしていました。したがって私は、48年間100%出席を続けております。入会当時はまだ33歳でしたが、6年目には幹事をやりなさいと先輩から言われ、幹事を断るのなら退会をしなければならぬと言われました。現在では、役職を平気で断る会員が増えてしまっていますが、役職を受けることもクラブ奉仕であることを理解して頂きたいと思います。

そして、当時は同一業種の会員は1名しか入会できず、繊維関係が多かった一宮ロータリークラブでは、職業分類が多岐に渡りました。設立当時から、医師・弁護士や(株)東海銀行や中部電力(株)も会員メンバーとして活躍され、現在も異業種の会員メンバーが多く在籍している礎になったと思います。

また、当時は在籍年数・年齢が80を超えた会員は、同業種の会員を認めるようになりました。

そして初めての同業種・親子会員は、大森喜代三郎氏と大森一人氏でした。

今では、親子会員も増え、良いことだと思っております。

最後に、まずは例会へ出席することが一番のクラブ奉仕に繋がりますのでよろしくお願い致します。

磯部 茂パスト会長

地区への出向は、9年間になります。その間地区ポリオプラス委員会の副委員長を1年、委員長を2年間務めさせて頂きました。初めは、JC時代から親しい友人に誘われ、軽い気持ちで出向しましたが、その仲間たちの集まりが楽しく長く出向することになってしまいました。委員長の時代には、一宮ロータリークラブからも多くの友情を頂き、ポリオゼロに向けてインドに渡った時には、猪子さん、佐々木さん、桑原さんも一緒に同行してくださり、大変感謝しております。その後も当クラブからは、財団委員会に佐々木久直さんが、米山奨学委員会には山田一仁さんが何年も出向して頂き、最近では、毎年地区に出向してくださっていることに嬉しく思っています。本来であれば、ロータリーの基本である四大奉仕委員会に出向することが、王道かもしれませんが、皆さんもご縁があれば、是非地区に出向してみてください。多くの友人や人脈が広がっていきます。

梯 國彦会長

設立当時は、ロータリークラブ内では、商売の話は禁句だと言われてきたそうですが、最近の会長研修会での研修本には、ロータリークラブ内では、どんどん人脈を広げて、会員メンバーで商売の話をしなさいと言われております。時代の変化を感じております。いつの時代も変えてはならないものと変えていかなければならないものが存在しています。今後の一宮ロータリークラブにとって、何が正しいのかを皆さんで考えながら、ロータリーの原点である職業奉仕をベースに、超私の奉仕とは何かを追求していければと思います。そして、何よりも会員メンバーが例会に来て良かったと感じてもらえるようにクラブ運営をしていきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。